

労働と看護の質向上のためのデータベース(DiNQL)事業

看護実践の可視化・看護政策提言に必要な 看護の大規模データベース構築に向けて

～2023年度より新たなDiNQLが始まります～

公益社団法人 日本看護協会



生きるを、ともに、つくる。

公益社団法人 日本看護協会

DiNQL事業リニューアルの理由

- 日本看護協会では、2015年度より「労働と看護の質向上のためのデータベース(DiNQL)」事業を運営してきました。
- 少子高齢社会を迎え、臨床現場における医療・看護の質の向上、そのための改善活動は増々重要となってきます。
- また、政策立案・実施においては、質の高いサービスを効率的に提供できる体制整備が重要となるとともに、看護の価値への理解・評価を得ていくには、看護実践を可視化できる大規模データベースの充実が不可欠です。
- DiNQLが、**より多くの病院の参加**を得て大規模データベースとして充実することは、**ベンチマークの精度**が上がり、**改善活動**の活性化につながり、**看護の質向上**が期待できるとともに、**より強力なエビデンス創出**につながるという好循環が生まれます。このことは**臨床現場における労働環境の向上**にも寄与します。
- これらのことより、スタートから5年が経過した2021年度より今後のDiNQL事業についての検討を行い、2023年度からのリニューアルに至りました。

リニューアル内容

1. 入力負担の軽減
 - ・入力項目の整理、見直し
2. 入力データを活用した改善活動の支援
 - ・入力したデータの活用ができないといった課題を改善するために、現状の概要把握のため、新たに「病院・病棟分析レポート」を定期的に提供
3. 参加費が無料に
 - ・日本を代表する看護の大規模データベースの構築に向けて、参加病院の全国規模への拡大を目指す
4. 「トライアル機能」(お試し参加)の導入
 - ・参加前に一定期間、操作方法やベンチマーク機能等の体験ができる
5. データの第三者提供の開始
 - ・参加病院が研究者等へデータを提供でき、支援に活用
6. その他



おわりに

- 看護の質指標の構築については、本協議会や他の様々な団体の指標との整合性を付け、策定していきます。
- 看護の質向上と労働環境の整備にむけて、ぜひDiNQL事業への参加・協力をよろしく願います。

【問い合わせ先】

日本看護協会医療政策部看護情報課

TEL :03-5778-8495

メール:database@nurse.or.jp

